

平成19年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年10月29日

上場会社名 東京リスマチック株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 7861 URL <http://www.lithmatic.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 隆一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 菊地 克二 TEL (03) 3891-7455

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年12月期第3四半期の連結業績 (平成19年1月1日 ~ 平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	9,871	(3.5)	692	(△20.0)	740	(△16.8)	515	(10.0)
18年12月期第3四半期	9,535	(4.0)	866	(△5.4)	890	(△7.8)	468	(△13.8)
18年12月期	12,978		1,138		1,167		616	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第3四半期	51	61	—	—
18年12月期第3四半期	93	99	—	—
18年12月期	61	79	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年12月期第3四半期	15,965		9,088		56.9		909	80
18年12月期第3四半期	14,309		8,617		60.2		1,725	30
18年12月期	13,979		8,763		62.7		877	25

(注) 平成18年10月1日付で、株式1株につき2株の株式分割を行っております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
19年12月期第3四半期	円	銭
18年12月期第3四半期	—	—

3. 平成19年12月期の連結業績予想 (平成19年1月1日 ~ 平成19年12月31日)

平成19年12月期の連結業績予想につきましては、平成19年8月13日に公表致しました通期連結業績予想に変更はございません。詳細は平成19年12月期 中間決算短信の「3. 19年12月期の連結業績予想 (平成19年1月1日~平成19年12月31日)」をご参照下さい。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景とした設備投資の増加や、雇用情勢の改善に伴う個人消費の拡大等により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、一方では、原油価格の高騰が長期化の様相を呈していることから、素材価格や消費者物価の上昇への影響が懸念される状況が続いております。

印刷関連業界におきましては、景気回復基調のなか、広告費の増加により商業印刷に対する需要は比較的堅調に推移したものの、受注価格の回復までには至らず、厳しい受注競争が続いております。このような経営環境のもと、印刷関連設備への投資、製品の高品質化及び制作技術の高度化を図るとともに、デジタル処理を駆使して、お客様の問題解決に貢献するソリューション活動に注力し、きめ細かな営業活動を通じてお客様の満足度を高めてまいりました。

また、一方で「プライバシーマーク」並びに「ISO14001」の認証を基に継続的な改善に取り組み、情報セキュリティの強化、製造施設や製品の環境規制・排出規制に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間におきましては、売上高は98億71百万円（前年同期比3.5%増）となりました。利益面では、営業利益6億92百万円（前年同期比20.0%減）、経常利益7億40百万円（前年同期比16.8%減）、四半期純利益5億15百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は前連結会計年度末に比べて19億85百万円増加し、159億65百万円となりました。主な要因は、「土地」が8億17百万円、「現金及び預金」が6億8百万円及び「投資有価証券」が1億51百万円増加したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べて16億60百万円増加し、68億76百万円となりました。主な要因は「短期借入金」が11億40百万円、「1年以内返済予定長期借入金」が1億99百万円、及び「賞与引当金」が1億38百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて3億25百万円増加し、90億88百万円となりました。主な要因は「利益剰余金」が3億15百万円増加したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年12月期の連結業績予想につきましては、平成19年8月13日に公表致しました通期連結業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準及びその他影響が僅少なものについては、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

平成19年度の法人税法の改正（（所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号）及び（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却費については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更により営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	〔平成18年12月期〕 第3四半期末	〔平成19年12月期〕 第3四半期末	金 額	増減率	(平成18年12月期末) 金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	1,149,098	1,253,843	104,745		644,855
受取手形及び売掛金	2,847,844	3,004,222	156,377		2,959,441
たな卸資産	145,757	198,910	53,152		159,506
繰延税金資産	68,809	70,838	2,029		56,767
その他	199,396	283,258	83,862		170,117
貸倒引当金	△66,786	△71,718	△4,931		△59,178
流動資産合計	4,344,120	4,739,355	395,235	9.1	3,931,509
II 固定資産					
(1)有形固定資産					
建物及び構築物	1,524,773	1,754,706	229,933		1,724,493
機械装置及び 車両運搬具	3,109,457	2,879,318	△230,138		2,992,260
土地	3,617,000	4,434,341	817,341		3,617,000
その他	132,655	154,354	21,698		139,153
有形固定資産合計	8,383,887	9,222,721	838,834	10.0	8,472,907
(2)無形固定資産					
のれん	—	13,505	13,505		—
その他	219,523	228,163	8,639		216,978
無形固定資産合計	219,523	241,669	22,145	10.1	216,978
(3)投資その他の資産					
投資有価証券	258,956	405,321	146,365		253,779
繰延税金資産	79,690	98,574	18,883		56,999
敷金・保証金	779,725	806,268	26,543		788,776
その他	276,662	487,203	210,541		292,122
貸倒引当金	△32,975	△36,069	△3,093		△34,014
投資その他の資産合計	1,362,059	1,761,298	399,239	29.3	1,357,663
固定資産合計	9,965,470	11,225,689	1,260,219	12.6	10,047,549
資産合計	14,309,590	15,965,044	1,655,454	11.6	13,979,059

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	(平成18年12月期 第3四半期末)	(平成19年12月期 第3四半期末)	金 額	増減率	(平成18年12月期末) 金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
買掛金	286,704	—	△286,704		287,691
支払手形及び買掛金	—	408,024	408,024		—
1年以内償還予定社債	—	80,000	80,000		—
短期借入金	3,210,000	4,350,000	1,140,000		2,910,000
1年以内返済予定長期 借入金	132,456	332,436	199,980		132,456
賞与引当金	175,393	182,014	6,621		44,000
その他	1,061,330	868,363	△192,967		891,033
流動負債合計	4,865,883	6,220,838	1,354,954	27.8	4,265,180
II 固定負債					
社債	—	55,000	55,000		—
長期借入金	690,144	357,708	△332,436		657,030
役員退職慰労引当金	79,080	—	△79,080		79,830
負ののれん	—	78,430	78,430		—
その他	56,587	164,120	107,532		213,308
固定負債合計	825,811	655,259	△170,552	△20.7	950,168
負債合計	5,691,695	6,876,097	1,184,401	20.8	5,215,349
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	1,279,600	1,279,600	—		1,279,600
資本剰余金	1,315,700	1,315,700	—		1,315,700
利益剰余金	6,015,858	6,479,428	463,569		6,163,675
株主資本合計	8,611,158	9,074,728	463,569	5.4	8,758,975
II 評価・換算差額等					
その他有価証券 評価差額金	6,735	14,218	7,482		4,734
評価・換算差額等合計	6,735	14,218	7,482	111.1	4,734
純資産合計	8,617,894	9,088,947	471,052	5.5	8,763,710
負債、純資産合計	14,309,590	15,965,044	1,655,454	11.6	13,979,059

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考) 前期
	〔平成18年12月期〕 第3四半期	〔平成19年12月期〕 第3四半期	金 額	増減率	(平成18年12月期) 金 額
I 売上高	9,535,631	9,871,667	336,035	3.5	12,978,191
II 売上原価	6,764,626	7,090,477	325,851	4.8	9,151,410
売上総利益	2,771,005	2,781,189	10,184	0.4	3,826,781
III 販売費及び一般管理費	1,904,532	2,088,359	183,827	9.7	2,687,785
営業利益	866,473	692,830	△173,643	△20.0	1,138,996
IV 営業外収益	85,020	94,861	9,841	11.6	103,547
V 営業外費用	61,225	46,874	△14,350	△23.4	75,476
経常利益	890,268	740,816	△149,451	△16.8	1,167,067
VI 特別利益	18,557	200,242	181,684	979.1	19,392
固定資産売却益	18,557	242	△18,315		19,392
解約和解金	—	200,000	200,000		—
VII 特別損失	77,694	41,584	△36,110	△46.5	118,642
固定資産売却損	1,722	2,494	771		1,722
固定資産除却損	31,871	30,460	△1,410		65,952
リース解約金	44,100	8,629	△35,470		50,966
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	831,130	899,474	68,343	8.2	1,067,817
税金費用	362,577	383,920	21,343	5.9	451,447
四半期(当期) 純利益	468,553	515,553	47,000	10.0	616,369